

2022年2月4日

各 位

株式会社 紀陽銀行

「工業団地内企業向けBCPウェブセミナー」を開催しました

株式会社紀陽銀行（頭取：原口 裕之）は、「工業団地（テクノステージ和泉・トリヴェール和泉西部地区、紀北橋本エコヒルズ）内企業向けBCPウェブセミナー」を下記のとおり開催しましたので、お知らせいたします。

地域金融機関として地域や産業を守ることが当行の使命であり、BCP策定をはじめとするレジリエンス（※）向上に資するサポートをおこなうため、BCPサポートデスクを設置しております。

本セミナーは、工業団地内の企業に対する「地域連携BCPのステップアップ（共助）」と「それを支える自社BCPの強化（自助）」をテーマとし、工業団地としての事業継続力の向上を図るべく、共催団体とともに開催いたしました。

受講された企業の皆さまからは、「近隣企業との連携（共助）の重要性を認識できた」、「BCP策定と知識習得・整理のために参考になった」、「BCPの策定・危機対応力の強化等の課題がある」といったお声をいただくなど、事業継続に関する意識向上を図るとともに、各企業の経営課題について共有することができました。

紀陽銀行では、今後も地方公共団体および関係機関と連携のうえ、地域社会のレジリエンス向上に取り組んでまいります。

（※）レジリエンス（resilience）とは「回復力」や「弾性」を意味する単語で、災害等の脅威に対して強く、しなやかに対応し、復旧できる回復力を指します。

記

【開催概要】

対象地区	テクノステージ和泉・トリヴェール和泉西部地区	紀北橋本エコヒルズ
開催期間	2022年1月17日（月）～1月21日（金）	
内 容	【第1部】地域連携BCPのステップアップについて（約40分） ＜講師＞ 株式会社富士通総研 政策支援グループ プリンシパルコンサルタント 大谷 茂男 氏 【第2部】自社BCPの実効性向上について（約30分） ＜講師＞ 株式会社紀陽銀行 営業支援部 コンサルティング営業室 BCPサポートデスク 副長 山崎 真二 【第3部】和泉市中小企業BCP策定支援事業補助金について（約10分）（※） ＜講師＞ 和泉市 環境産業部 産業振興室 商工観光担当 柿島 大二郎 氏 （※）第3部はテクノステージ和泉・トリヴェール和泉西部地区のみ開催。	
参加企業数	14社	10社
共 催	テクノステージ和泉まちづくり協議会、トリヴェール和泉西部地区連絡協議会、紀陽銀行	和歌山県、紀陽銀行
後 援	和泉市、和泉商工会議所	—

※両地区ともオンデマンド方式で開催。

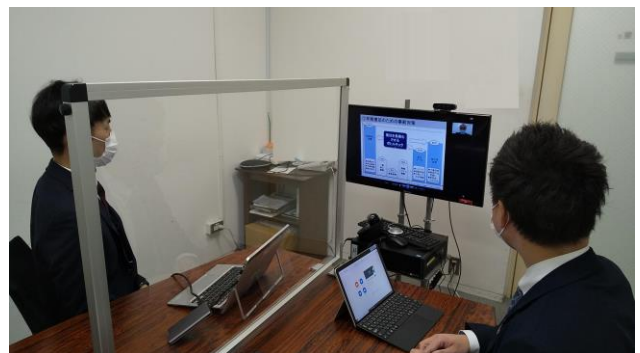
【ウェブセミナー開催の様子】

BCP/BCMとは

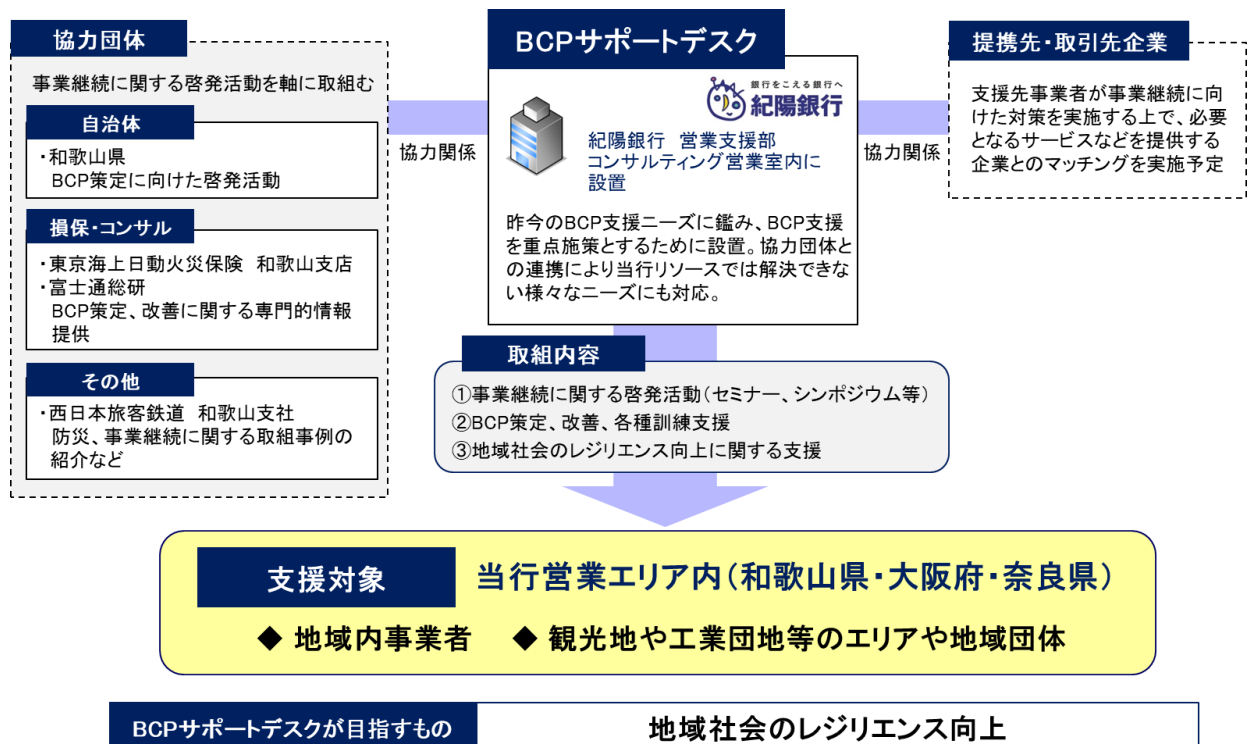
■ **BCP (Business Continuity Plan)**
大規模自然災害や重大な商品事故、新型コロナウイルス等の流行、社会的混乱など、通常業務の遂行が困難になる事態が発生した際に、**事業の継続や復旧を速やかに遂行するために策定される計画書。**

■ **BCM (Business Continuity Management)**
企業・団体・組織などが、事業の存続を脅かす事態の発生に備え、事業の継続計画を策定し、計画を的確に実施できるよう**定期的に教育・訓練の実施により計画の改定を行う、継続的な維持・改善の活動。**

※ **BCMS (Business Continuity Management System)**
マネジメントシステム全体の中で、事業継続の確立、導入、運用、監視、レビュー、維持及び改善 (PDCAサイクル) を**経営トップの指揮のもとに組織的に行うしくみ**を構築し、**効果的・効率的・継続的に運用するためのプロセス。**



【ご参考：BCPサポートデスク概要図】



以上

本取り組みは、SDGs(持続可能な開発目標)のゴール11「住み続けられるまちづくりを」、ゴール13「気候変動に具体的な対策を」につながる取り組みです。

